

特集

病態関連図をおもしろく！

「病態関連図はおもしろい」を伝える！ 藤井徹也

病態関連図——このように書いてこそ、効果がある

矢富有見子／川本祐子／井上智子

形式にこだわらない「病態関連」図づくり 波多野文子ほか

【座談会】

病態関連図をおもしろく書くためにできること！

藤井徹也／文倉志信／関原未沙央／須崎美穂

【連載】

だから私はこう書いた 系看著者のフィロソフィー・2 茂野香おる

グループワークの“達人”への道・4 三浦真琴

東西南北！ 学生募集旅日誌・4 高塚由紀子

考える力を育てるシンキングツールの活用・7 黒上晴夫

笑いの伝道師 W マコトのコミュニケーション革命！・10 W マコト

宮子あずさのエキサイティング Writing・22 宮子あずさ

“医療安全力”を育むリスクアセスメントトレーニング・30

斉藤奈緒美／石川雅彦

編集後記

●弊誌は「看護」「教育」の雑誌ですが、以前は「教育」の専門家が誌面に登場する機会は非常に限られていました。というよりも、看護教育にかかわる教育の専門家自体が限られていました。そのため、講習や勉強会の講師が全国どこでも同じ人、という傾向は否めませんでした。しかし、教育の分野は幅広いので、その分、熱心でユニークな人材には事欠きません。それら専門家を看護教育で活かさない手はないはずです。●ということで、ここ何年か弊誌では、それまで登場したことがなかった分野の教育およびその周辺の専門家を多く取り上げてきました。その結果、弊誌で見てその人たちの講師として呼ぶ動きが、少しずつ広がっているようです。これを励みとして、これからも看護教員に多くの刺激を与えてくれる教育の専門家を紹介していきます。講師探しは弊誌から！ ご注目ください。

……大野

●できた———と言いたいけれどまだできていない状況で書かなければならないのが編集後記。だから気分は編集日記。とはいえ、タナー先生の講演を初めて聴いて、取材でみなさんから伺っていた「看護教育の悩み」に、臨床判断モデルは応えているのではと感じて以来、なんとか形に、と思っていた1年半に比べれば、あと数日で皆さんのものにお届けできるので、これは編集後記です。●そんなことはよいとして、今回は、前回のモデルをご紹介した「看護過程再考」のご反響やご質問などに答えられるよう、ずっと打ち合わせさせていただいていた先生を中心に執筆いただきました。ご参考になることを心より願っています。日本各地、多くの先生の「臨床判断モデル」へのご関心も伺っています。これで終わっては意味がないので、この特集号をもって、みなさんのものとへ、どんどん取材したいと思います。これからも、よろしく願っています。

……番匠

◎編集室ツイッター

http://twitter.com/KANGOKYOIKU

看護教育 第57巻 第9号 2016年9月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan

(1部) 定価：本体1,500円＋税

2016年・年間購読料(増大号を含む12冊)：冊子版15,540円、冊子＋電子版／個人18,540円、電子版／個人15,540円(いずれも＋税、送料弊社負担)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL：03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776 メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当：番匠・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/16/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

『看護教育』は、株式会社医学書院の登録商標です。

『看護教育』 バックナンバーのご案内

(1部) 定価：本体1,500円＋税
年間購読 好評受付中！
電子版もお選びいただけます。

Vol.57 No.8

2016年8月

特集

論理的に書こう！

前号では、論理的に「話す(聞く)」ことを取り上げました。今回はそれを「書く(読む)」という視点から再考します。引き続き、「論理的に考える」のではなく「考えた後で論理的に整理して話す(書く)」のということ念頭においていただきたいと思います。

「話す」ことに比べれば、「書く」ことに関して教員はまがりなりにも学びの経験を積んで来ています。また、上記のように「考えた後で論理的に整理する」ための時間は、「話す」より「書く」ほうが、たいいの場合は多く取ることができます。それでも「論理的に書く」のが苦手という人は少なくありません。これは、「論理的」という言葉の理解と、効果的なトレーニングの不足が原因の1つではないでしょうか。

今回の特集は、「論理的に書く」前に「なぜそうするのか」「どんなときそうするのか」という自問が大事であること、および「書く」というのはコミュニケーションの手段であること、それぞれを再確認することから始まります。それらをふまえ、相手に何をどう伝えたいかを念頭において、論理的に考えを整理して執筆することの重要性を説きます。それから、看護教員ができる「論理的に書く」ためのトレーニングを、パラグラフ構造やアウトラインを用いたり、短い文から始めたりというように具体的に紹介していきます。

教員自身が「論理的に書く」ことの意味を理解できれば、伝えたいことを伝えたい人により明快に伝えられるようになります。そして、その姿勢が学生に伝われば、きっと学生も「論理的に書く」ことに興味をもってくれるでしょう。そうなることを願っています。

- 「論理的に書くにはどうしよう」と問う前に、まず問うべきこと……………戸田山和久
- 【対談】看護教員が学べる論理的な書き方……………戸田山和久/高口みさき
- 論理的に書くための3つのヒント……………福澤一吉
- 小さな文章で、まず練習しよう！——「2つの世界」を書き分ける……………佐渡島紗織

【第2特集】

看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表

■学生部門

【講評】

心の成長への学びと職業人への道程 柳田邦男
捨てる勇気 宮子あずさ

負の感情からの気づき 門脇詩織

看護って、愛だと思うのです。 本岡陵太

【宮子あずさ賞】

彼 原のぞみ

他入選作7本



【増大号】1部定価2,200円

Vol.57 No.7

2016年7月

特集

論理的に話そう！

「もっと論理的に考えたらどうだ」「論理的に考えたらこうなる」。このように言われたり、言ったりしたことがある人は少なくないでしょう。実は、ここには「論理的」という言葉に対する大きな誤解が潜んでいます。実際は、「論理的に考える」のではなく、いったん考えたことを振り返った後「論理的に整理する」のです。これが大事なポイントです。同様に、看護教員が講義、会議、学会などで求められる、「論理的に話す」ということも、「論理的に考えを整理してから話す」という意味になります。

今回の特集は、「論理的」という言葉の誤解を解いたうえで、いかにすれば論理的に話すようになるのか、その思考過程や具体的な方策を、読者の皆さんに提供すべく組まれたものです。そもそも「論理的」とはどのようなことなのかという解説をふまえて、ふだんの生活のなかでの「非論理的」な会話や話し合いの実際例などをみることで、論理的に話すための学びのきっかけをつかんでいただければと考えています。教員が「論理的に話す」ことができるようになれば、その意味や方法を学生にも伝えることができますし、「論理的に考えを整理してから話す」とことで、発言の目的を相手に正確に伝えることができます。これが社会生活を送るうえでも重要な、言うまでもないでしょう。さらに、一般的には「論理的に書く、聞く、読む、話す」の4つは、異なる出力形態をとるため、あたかも別ものとしてとらえられがちですが、考えを振り返り論理的に整理してから行う、という点においては実は同じことです。今回は「話す」に焦点を当てていますが、次号の「論理的に書こう！」特集も、ぜひ併せてご覧ください。

- 【対談】「根拠」と「主張」をつなぐものについて考えよう——論理的に話すために教員ができること…福澤一吉/中尾みさ子
- 「論理的に話す」とはどのようなことか——Part1 「論理的思考」という表現の誤解を解く……………福澤一吉
- 「論理的に話す」とはどのようなことか——Part2 論証に必要な「論拠」について理解する……………福澤一吉
- 会話を対話にするために——違いを知りトレーニングしてみよう……………蓮行
- 論理的・批判的に考える力をつける方法……………刈谷剛彦



【2016年6月号(Vol.57 No.6)】

看護過程再再考

【2016年3月号(Vol.57 No.3)】

カリキュラムを
「拡張」しよう！

【2016年5月号(Vol.57 No.5)】

「気持ちのいい」ケアを
教えよう！

【2016年2月号(Vol.57 No.2)】

看護観の伝承

【2016年4月号(Vol.57 No.4)】

あなたの「見方」に現象学を

【2016年1月号(Vol.57 No.1)】

形・型・可で技術教育の
「安楽」を考えよう！

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2014年 7月号(Vol. 55, No. 7)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, http://www.toabook.com/)よりお問い合わせください。
- 2014年 8月号(Vol. 55, No. 8)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお問い合わせください。